



## 教師は「夢と可能性」を子どもたちに与える

～ ドロップアウトを続けてしまった友人の言葉から ～

子育て教育部学校教育課 金崎 隆行

これを読まれる方々の多くが賢察されるとおり、小職は文章を書くのが大の苦手。けれど、「順番だから…」とのことなので、恥ずかしながらの拙稿をここに寄せたいと思います。

さて、何を書けばいいのかと悩んだ末、ヒトの禪相撲のことわざに倣い？、小職の友人の一人を紹介しながら、ペンを走らせることにします。その友人とは、このサブタイトルにもあるように、ドロップアウト（社会的逸脱）を少年期に続けてしまったヤツです。彼は中学時代と高校時代前半まで、親を泣かせるほどの非行を続け、授業放棄で勉強などロクにせず、当然のことながら成績はほぼ最下位。別の表現で「劣等生」にして「ごろつき」といったところ。そのまま社会に出ても、おそらく辛い人生の道のりを辿ることになったのではと、小職なりに案じたこともありました。（もっとも小職も、彼の心配をしている場合ではありませんでしたが…）

ところが、話はここからです。高校時代のあるとき、彼は激変しました。落ちこぼれることがもうできないくらい落ちこぼれていて、なんと逆の方向へと変化したのです。当時、まずは勉強のやり方の基本というか初歩を、周囲の友人知人に手当たり次第に聞いていました。不得意中の不得意の数学では、中学1年のテキストをまた紐解くなど、その基礎から習得し直したそうです。その後の進学には少し時間を費やしたようですが、むしろ、様々な書物に目を通して見聞を広め、「いい勉強になった」というのが当時を振り返る彼の弁。

彼はどうして変わってしまったのか。小職はじめ友人たちは、とても不思議でなりませんでした。高校卒業が間近のある日、そのことを彼に尋ねると、それは在学中に出会った教師の教えから、この国の社会経済に強い関心を持つようになり、自らの夢を思い描き、その実現を目指そうとしたからだそうです。ここで、高等学校と小中学校の段階とでは、学ぶ側の受けとめ方が異なると思う方がありません。しかし、「教え」という本質は同じであり、彼の当時の幼さが、そのときまで気づきを遅らせたともいえます。

小職が2回目の成人式を迎えた今から十年ほど前、久しぶりに彼と再会しました。会話は必然的に当時のことに向き、彼はこう続けたのです。「あの先生は夢と可能性を与えてくれた。だからこそ今の自分がある」と。少年期からの彼を知る小職にとっては、とても重い言葉であり、教師という仕事の使命や役割といったものを思い知った瞬間でした。

小職は今、縁あって教育分野に籍を置きますが、学校教育上の課題は山積というのが実感です。学力や特別支援教育、いじめの問題、家庭との連携などの多くの課題。その中でも、特になんとかしなければと、及ばずながら小職が願うことは、不登校の問題です。なぜなら、そのような児童生徒は、学力や社会性が身につかないだけではありません。本来なら、教師や大勢の友人という多様な関わりの中で芽生えるはずの可能性が与えられないまま、ある意味、不幸だと考えるからです。

彼の言葉のとおり、教師は夢と可能性を子どもたちに与え続ける仕事。子どもは無限の可能性を持ち、その子たちを諭し育むことができる教師の皆さんを本当にうらやましく思います。小職自身に知見などないため、案の定、友人の紹介に終始しそうですが、皆さんの今後の教えに期待しつつ、拙い文章をお読みくださったことに感謝し、これでペンを置かせていただきます。ありがとうございました。

## ■ 幼保小の連携の必要性

### ～現状と課題、これからの連携について～

12月13日（火）午後、十日町情報館で「保幼小連携職員研修会」を実施しました。小学校及び中学校、保育園、認定こども園の校長、園長をはじめとする教職員、発達支援センター、教育センター、教育委員会の関係職員、総勢100人を超える参加者が一堂に会し、「取組の趣旨と内容」についての行政説明と、上越教育大学の木村義彦先生の講演をお聴きしました。

#### （1）保幼小連携強化のねらい（行政説明）

保育（幼児教育）と学校教育の相違、そして学びの連続性について関係者が理解を深め、互いに一体的な過程ととらえて、この間の接続をより円滑にすることにより、次の課題の解決・善処を図るため、保幼小の連携を強化していく。

- ① 保育（幼児教育）と学校教育の一層の充実
- ② 「小1プロブレム」への対応
- ③ 不登校発生の未然防止
- ④ 支援を要する子どもたちの早期発見と一貫サポート
- ⑤ 子供たちの健全な発育発達、学力の総体的な向上 など



#### （2）講演

- ① 演 題 「保幼小の連携の必要性～現状、課題とこれからの連携」
- ② 講 師 上越教育大学教職大学院教授 木村吉彦 様
- ③ 内 容 「遊びは、自分で決めた課題を自分の力で解決しようとする自己実現体験であり、自己肯定感を育てていく上でとても大切なものである。」  
「スタートカリキュラムは、保育園・幼稚園時代の生活が認められ、子どもが安心して学校に来ることが出来る。」  
「アプローチカリキュラムは、小学校進学後の生活リズムの変化に対応するためのものである。」  
「Teacherもいいけれど、Educatorを目指しましょう。」  
などのお話をお聴きしました。講演では、実際にスタートカリキュラムの行われている茅野市の映像も見ることができ、具体的に教室での様子をイメージすることができました。

#### （3）市としての今後の予定

- ① 保幼小連絡会の設置  
保育園、認定こども園、小学校が抱える課題を共有し、対応の在り方などを検討する会議を設置
- ② 研修会の実施  
第1回研修会 平成29年2月 アプローチカリキュラム、スタートカリキュラムの概要  
第2回研修会 平成29年11月 保幼小連携の具体的実践など

## ■ 第2回小中一貫教育連絡協議会



12月14日（水）午後7時から市役所川西庁舎で「第2回十日町市小中一貫教育連絡協議会（平野久美会長）」を開催しました。今回は、全委員が「学力向上」と「不登校の減少・特別支援教育の充実」2部会に分かれて、活発に意見交換をしました。

保護者・地域住民の代表から、なぜ十日町市は不登校の数が多いのか、歴史や産業に起因することもしかしたらあるのではないかと、関係者の資質・指導力の向上が必要である、などの意見が出されました。

内容について、後程まとめて掲載したいと考えています。

## ■中学校区の取組（12月～1月）

中学校区名	平成28年12月の取組	平成29年1月の予定
<b>拡大中学校区</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■12月26日（月）中学校区コーディネーター会議                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・9時～ 中条中学校</li> <li>・第3回計画訪問の打合せ</li> <li>・平成29年度拡大中学校区年間行事計画の検討及び日程調整</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□1月10日（火）小中一貫便りの発行</li> <li>□1月11日（水）～1月17日（火）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「元気生活1.2.3」＆「家庭学習」強調週間</li> <li>・冬季休業明けの生活リズムの回復</li> </ul> </li> </ul>
<b>南 中学校区</b>  【交流活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>■12月6日（火）特別支援学級交流会 13:25～西小学校 川治小・西小の特別支援学級の児童と南中学校の生徒が、中学校を会場に交流会を実施しました。</li> <li>■12月中 中学校区小中一貫教育だよりの発行</li> <li>■12月中 小中一貫教育 班会議各班ごとに実施 1年間の活動のまとめと次年度への提言を話し合いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□1月24日（火）班長会議 コーディネーターと各班長が参加し、今年度の成果と課題、次年度の活動方針についての検討</li> <li>□1月31日（火）学区教育推進会議 校長、教頭、コーディネーターが集まり、小中一貫教育の推進について</li> <li>□1月中 中学校区一貫便りの発行</li> </ul>
<b>吉田中学校区</b>  【小・小連携】	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲11月28日（月）Push 救命講習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・小連携（5年）</li> <li>・寒さに負けない体をつくろう</li> </ul> </li> <li>■12月13日（火）薬物乱用防止教室                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・小連携（6年生）</li> <li>・講師；勝又学校薬剤師</li> <li>・飲酒や喫煙、薬物の依存性と体への影響について学びました。「断り方」のロールプレイも行いました。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□1月23日（月）～1月27日（金） 第3回「パワーアップウィーク ～めざせ！生活リズムの達人～」                                【12/13 薬物乱用教室】</li> </ul>
<b>下条中学校区</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■12月14日（水）1日異校種研修                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・下条中山本教諭→下条小</li> </ul> </li> <li>■12月15日（木）地域出身者講演会                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本ハム大淵GMスカウター</li> <li>・5限～小5，6年生、午後7時～中学生・一般</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□1月25日（水）小中合同職員会議 ※市教委計画訪問</li> <li>□毎週土曜日に、中学校スキー部と小学校特設スキー部の合同練習を実施します。</li> </ul>
<b>水沢中学校区</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■12月12日（月）中学校区小中一貫教育三部会 まとめの会 15:30～ 水沢中 中学校区全職員が集まり、知・徳・体の三部会に分かれて今年度の成果と課題について協議しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□1月12日（木）中学校区教頭・教務主任合同会 水沢中学校</li> <li>□1月19日（木）水沢小・馬場小合同 「性に関する授業」実施</li> <li>□1月19日（木）水沢中入学説明会</li> <li>□1月23日（月）市教委計画訪問 ～15:30 水沢中学校</li> </ul>
<b>川西中学校区</b>  【授業研究】	<ul style="list-style-type: none"> <li>■12月1日（木）中学校区授業研修会 川西中学校（理科）午後</li> <li>■12月27日（火）中学校区コーディネーター会議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□1月16日（月）～20日（金） パワーアップ週間 冬休み明けに、生活習慣を整えるために、小中合同で歩調を合わせて実施します。</li> </ul>

<p><b>中里中学校区</b></p>  <p>【2年生交流学習】</p>	<p>■12月 小中一貫教育評価アンケート実施</p> <p>■12月6日(火) 中里地区小中一貫教育推進会議</p> <p>■12月7日(水) 中里地区小、中校長、保育園長会(中里中)</p> <p>■12月8日(木) 1日異校種体験研修 中里中 渡邊真菜教諭→田沢小 5, 6年生の外国語活動を指導し、小中学生の授業における反応の仕方などについて校長と情報交換しました。</p> <p>■12月9日(金) 地区教職員研修会 田沢小(算教) 田沢小※計画訪問</p> <p>■12月9日(金) 小中一貫だより第2号発行</p> <p>■12月13日(火) 3小学校2年生交流学習 生活科「おもちゃ広場」の実施で楽しみながら交流を深めました。小学校1年生、なかさと保育園年長児も招待し、保小の交流も図りました。</p> <p>■12月13日(火) 3小学校5, 6年生交流学習 NTTdocomoによる「携帯安全教室」 田沢、倉俣、貝野小5, 6年生が参加</p> <p>■12月13日(火) 小中一貫教育保健班会議</p>	<p>□1月6日(金) 一貫教育評価アンケート結果集約</p> <p>□1月第3週 各学年間行事予定調整、班会議</p> <p>□1月19日(木)～22日(日) なかさと交流</p> <p>□1月第4週 中里地区小中一貫教育だより第3号発行</p>  <p>【12/13 携帯安全教室】</p>
<p><b>松代中学校区</b></p> 	<p>■12月22日(木) 松代中学校区小中一貫教育だより「まつだいの子」発行</p> <p>■12月26日(月) 松代地区教育振興会第3回委員会、委員長会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の活動のまとめ</li> <li>・来年度へ向けての方策</li> <li>・グラントデザインの見直し</li> </ul>	<p>□1月19日(木) 松代地区校長教頭会 松代中学校</p> <p>□1月29日(日) 上石蔵杯まつだいのクロスカントリースキー大会 松代中陸上競技部員が競技役員として参加。</p>
<p><b>松之山中学校区</b></p>  <p>【まつのやまタイム】</p>  <p>【グループワーク】</p>	<p>■12月8日(木) 小中一貫準備会議 松之山休養村センター</p> <p>■12月12日(月) 学区教職員研修 松之山小「4年まつのやまタイム」の授業公開</p> <p>■12月20日(火) まつのやますこやか子育てネット「子育てグループワーク」</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>12月20日(火) 松之山中学校舎引き渡しに伴い、21日(水)から校舎移転計画による作業を行います。現在の松之山中の校舎から少しずつ物品を搬入していきます。</p> </div>	<p>□1月12日(木) 小中一貫準備会議</p> <p>□1月20日(金) 学区教職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3部会の成果と課題の協議</li> <li>・まつのやま学園に関する共通理解</li> </ul> <p>□1月26日(木) 小中合同臨時PTA総会 「松之山学園説明会」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者説明会(学校主催)</li> <li>・次年度PTA組織について</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>12月22日(木) 午後から中学校と小学校のつなぎの部分、玄関、ランチルーム等の工事を開始します。小学校は2学期末で自校給食が終わり、3学期からセンター給食になります。</p> </div>